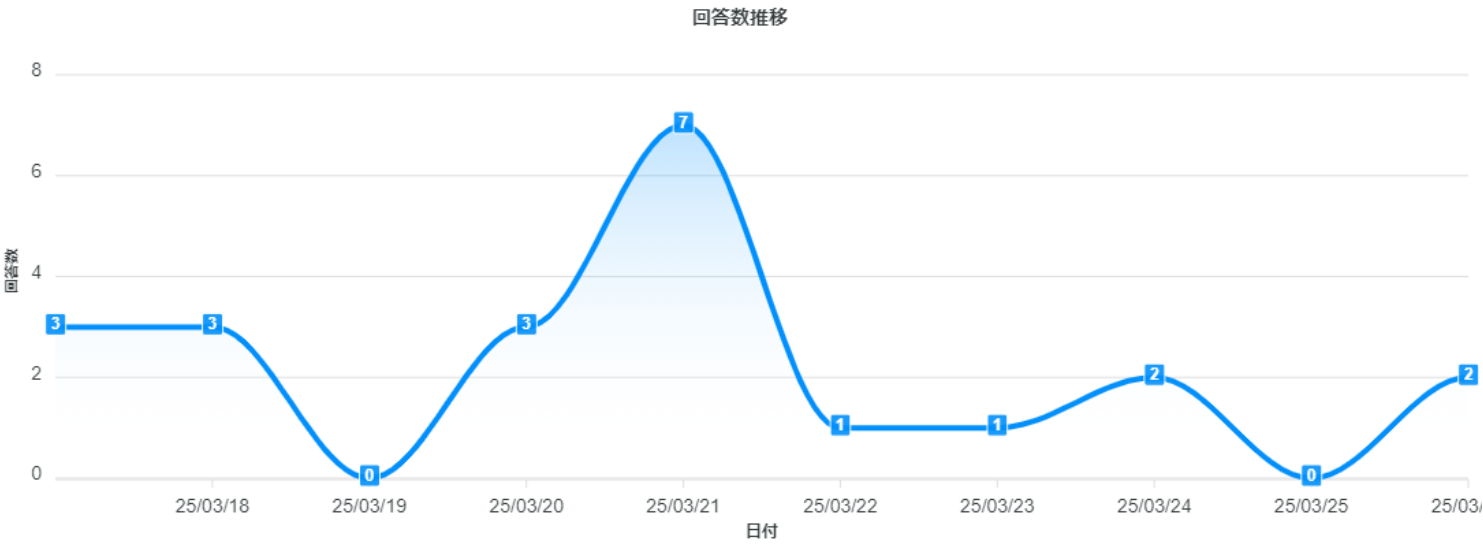
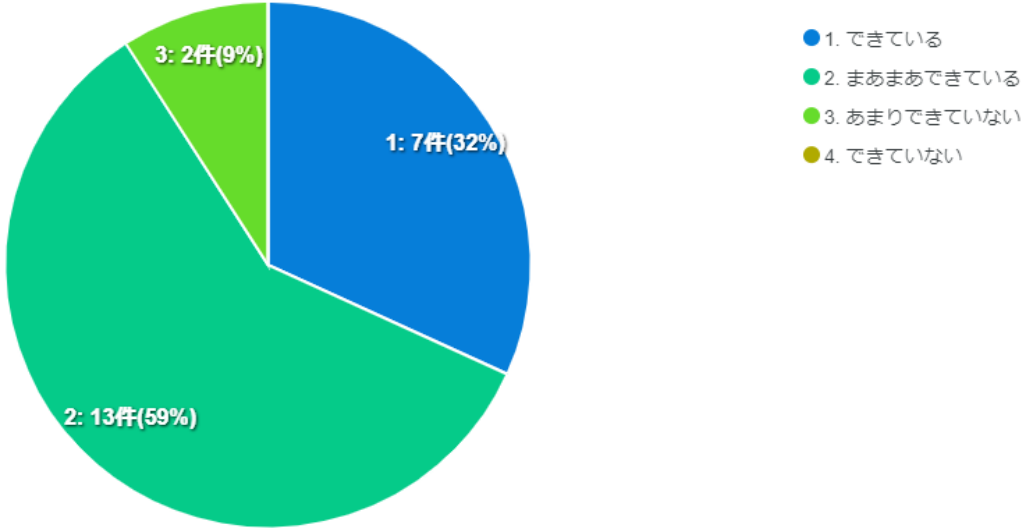


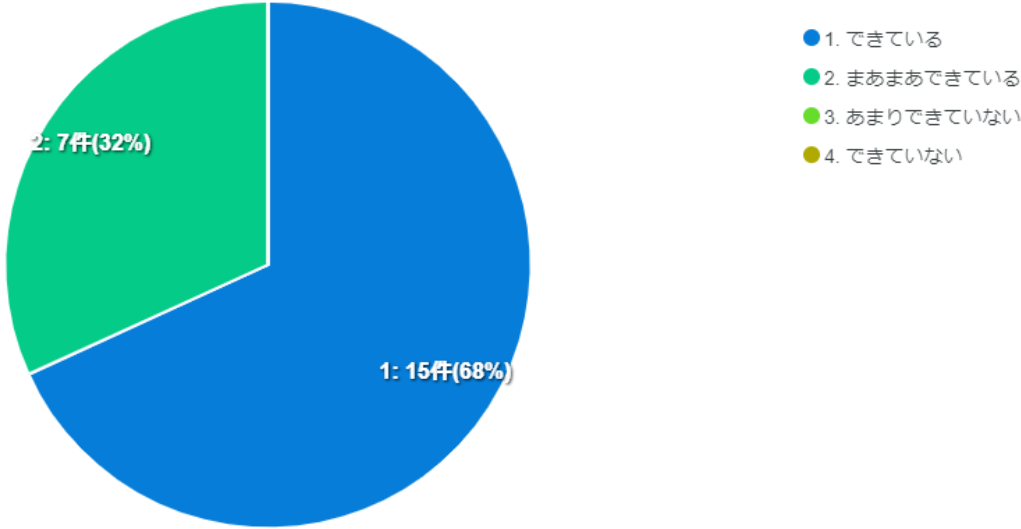
令和6年度 保育士自己評価



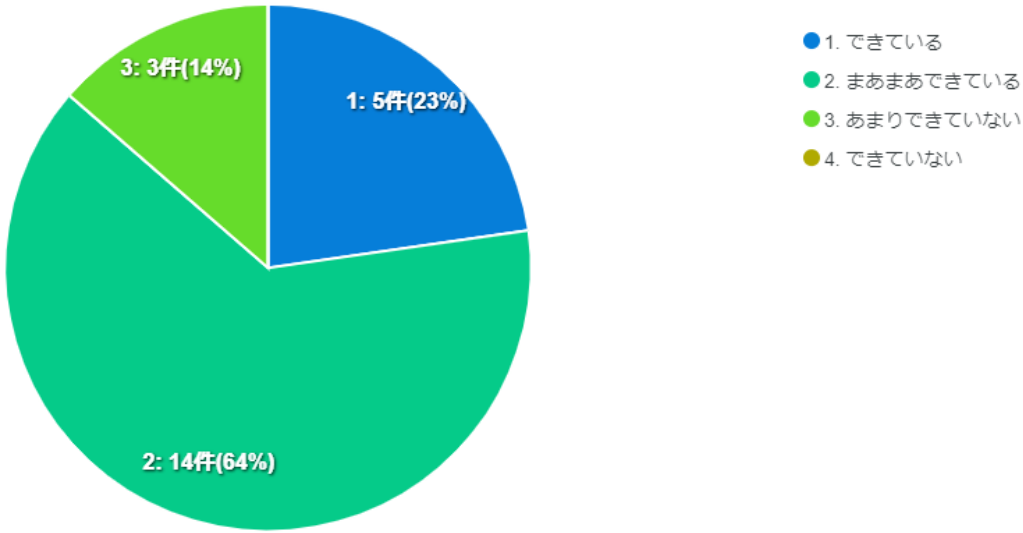
保育の充実と改善に向けて[1. 認定こども園の掲げる理念・保育過程を理解して保育計画を立て、実践している。]



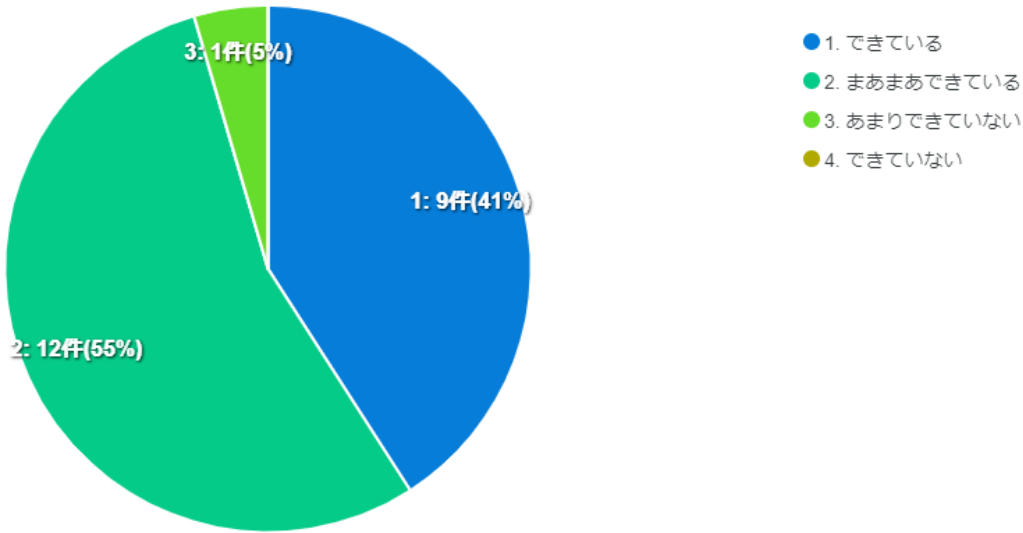
[2. 一人ひとりの発達に合わせて保育することの重要性を理解し援助している。]



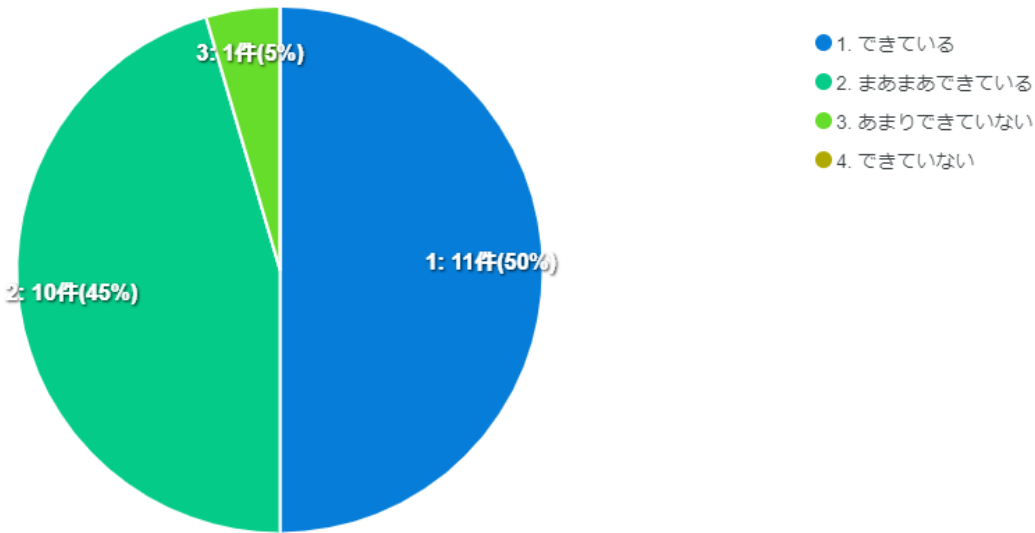
[3.落ち着いて生活することができる保育空間を用意している。]



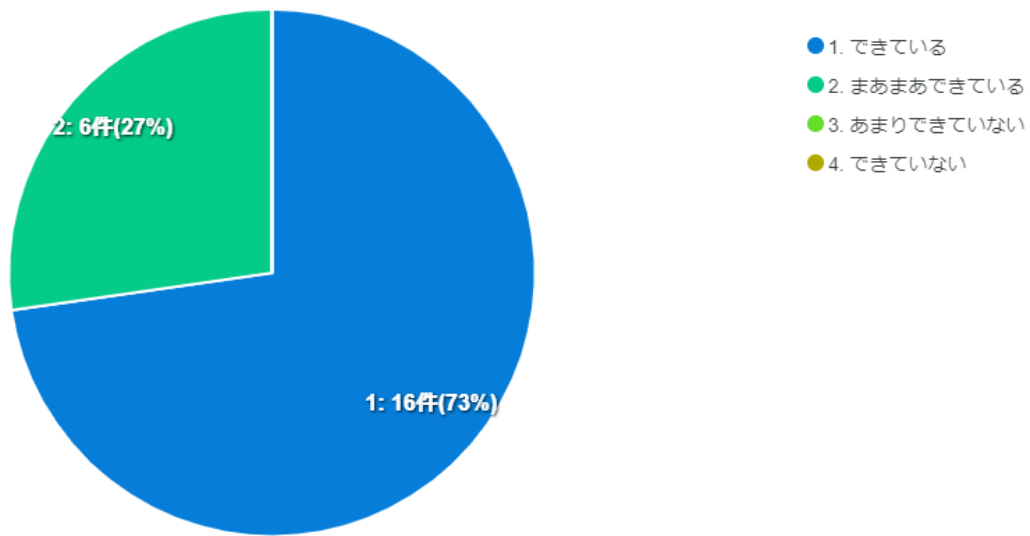
[4. 子どもが生活するための安全な環境や適切な衛生状態を確保している。]



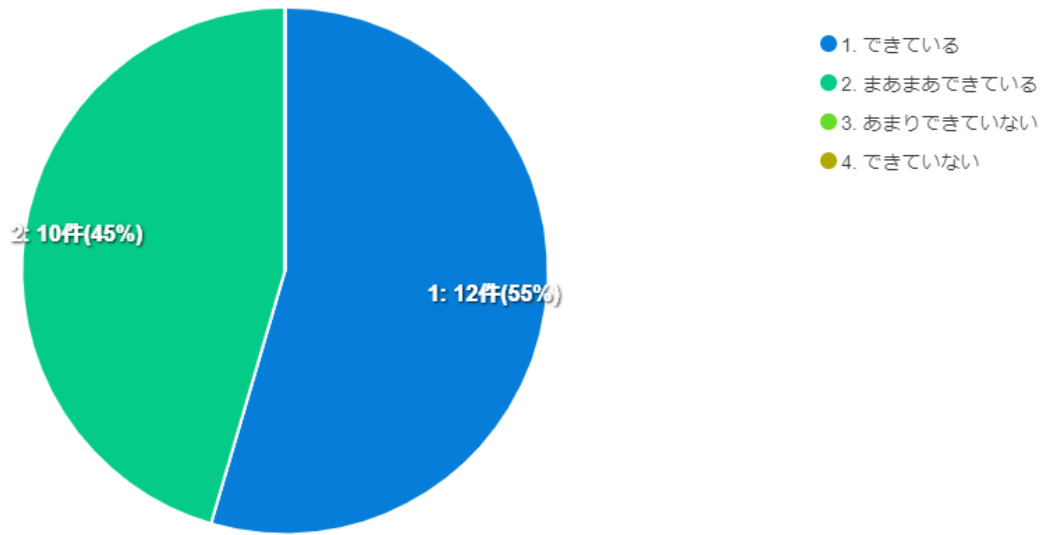
[5. 散歩などの屋外活動場所は、子どもの発達に則して選定している。]



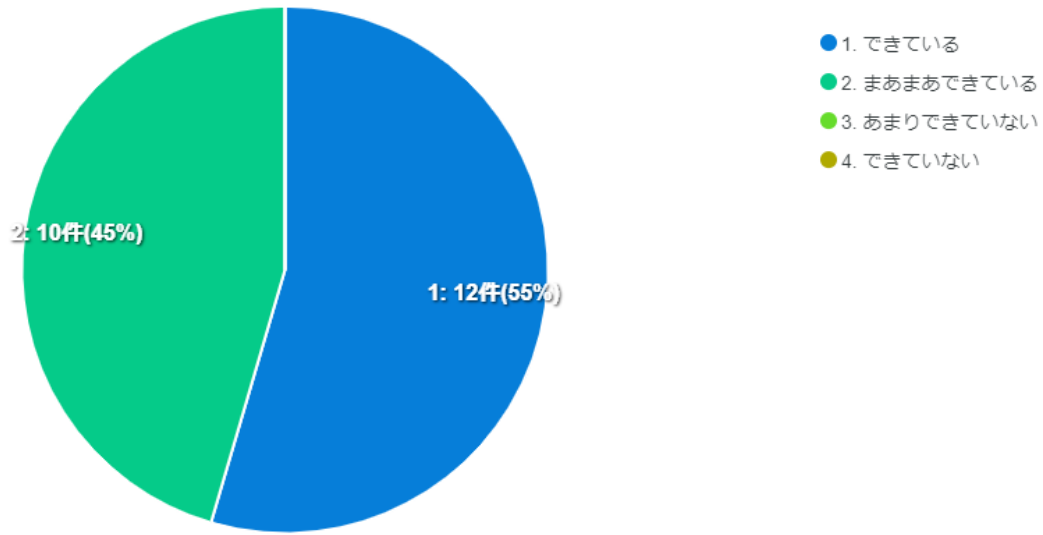
[6. 子どもの気持ちを理解するように努め、信頼関係を築いている。]



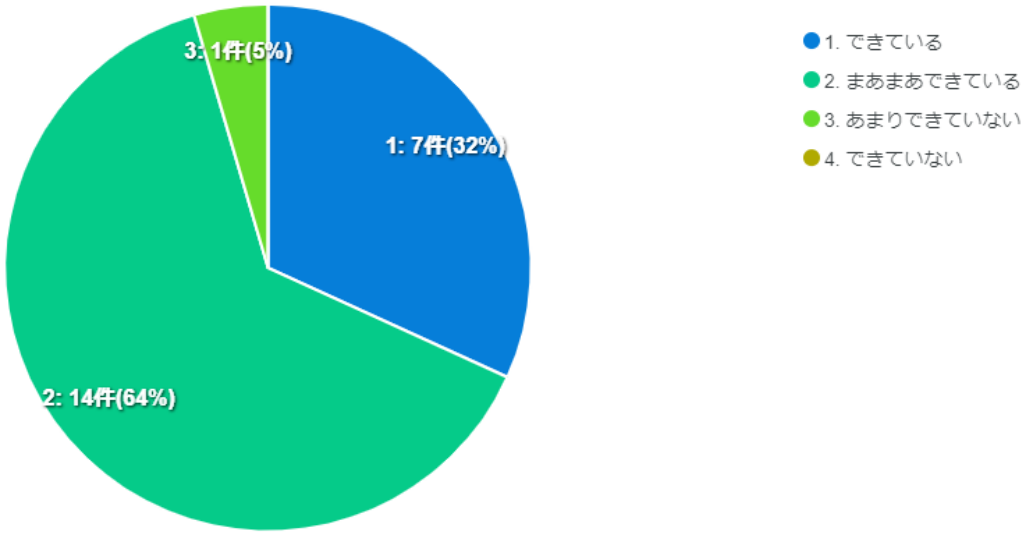
[7. 子どもが安心感と自己肯定感を持てるような言葉かけをしている。]



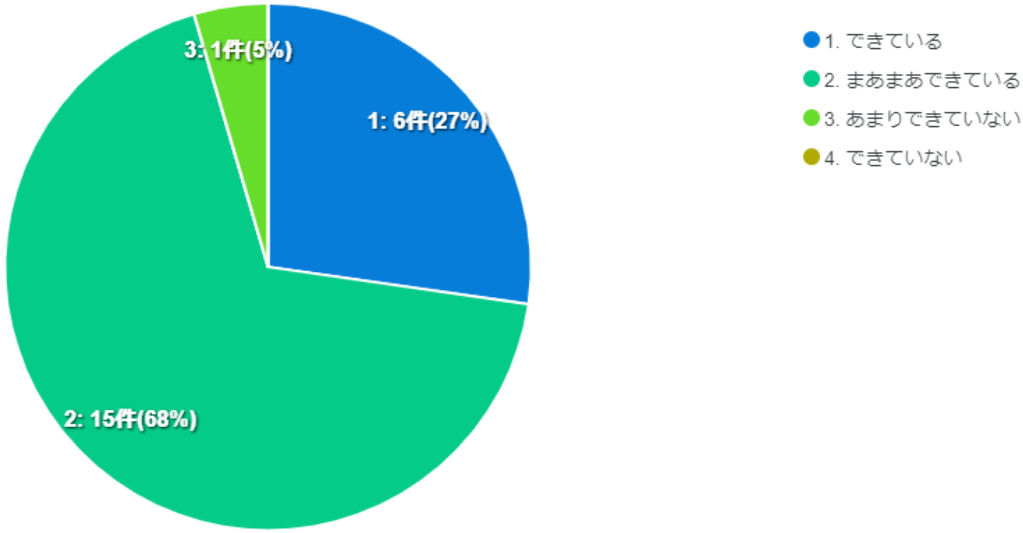
[8. 子どもの個々の発達や性格を理解して、それぞれに合わせた関わりをしている。]



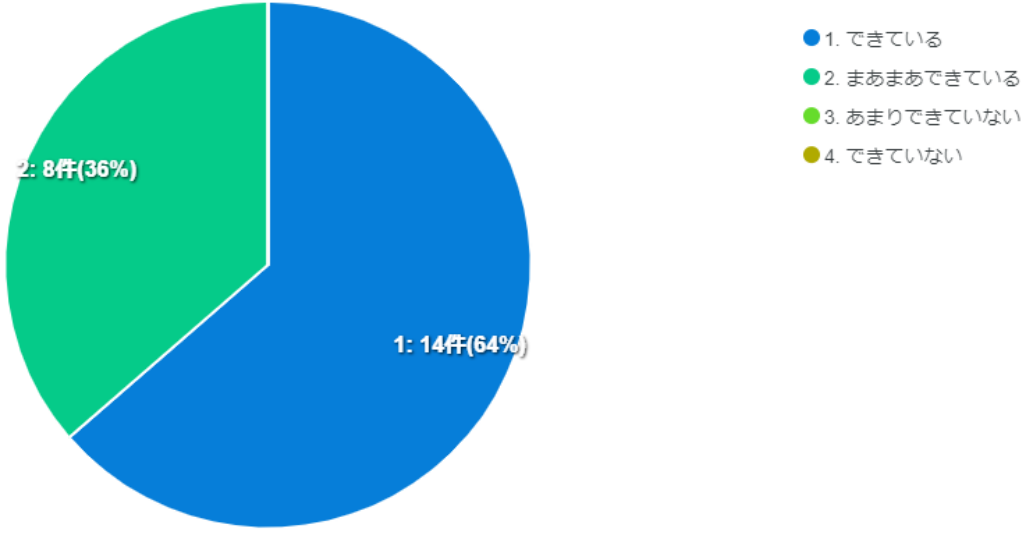
[9. 子どもの体験、経験の幅を広げるような活動を考えている。]



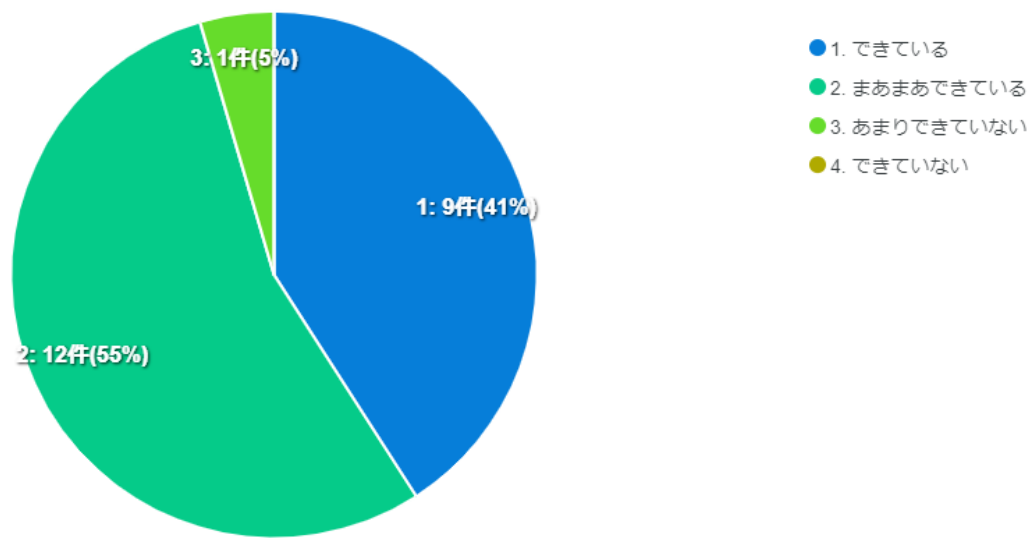
[10. 子どもの興味を引き出し、想像力や意欲が湧くような働きかけをしている。]



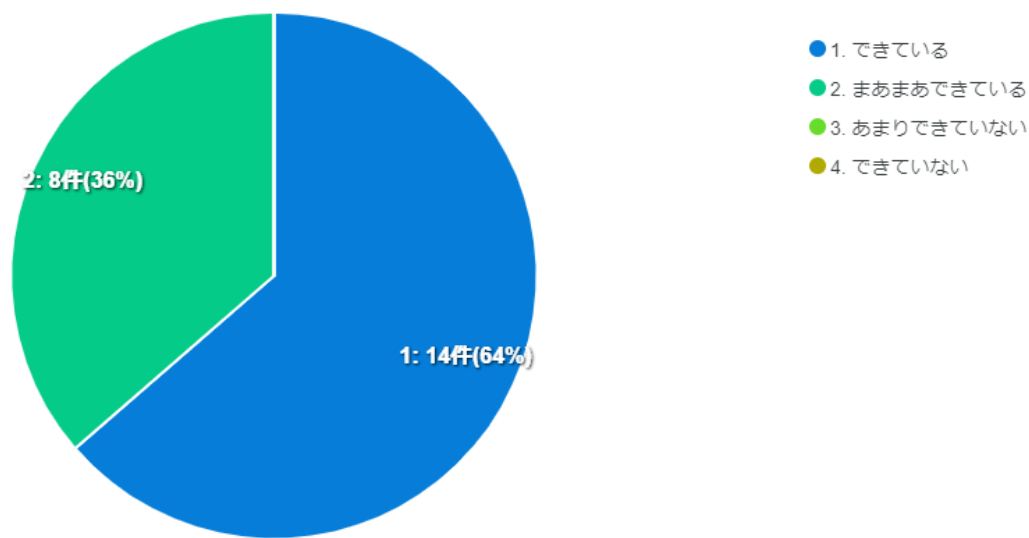
[11. 食事やおやつを楽しんで食べる雰囲気を作っている。]



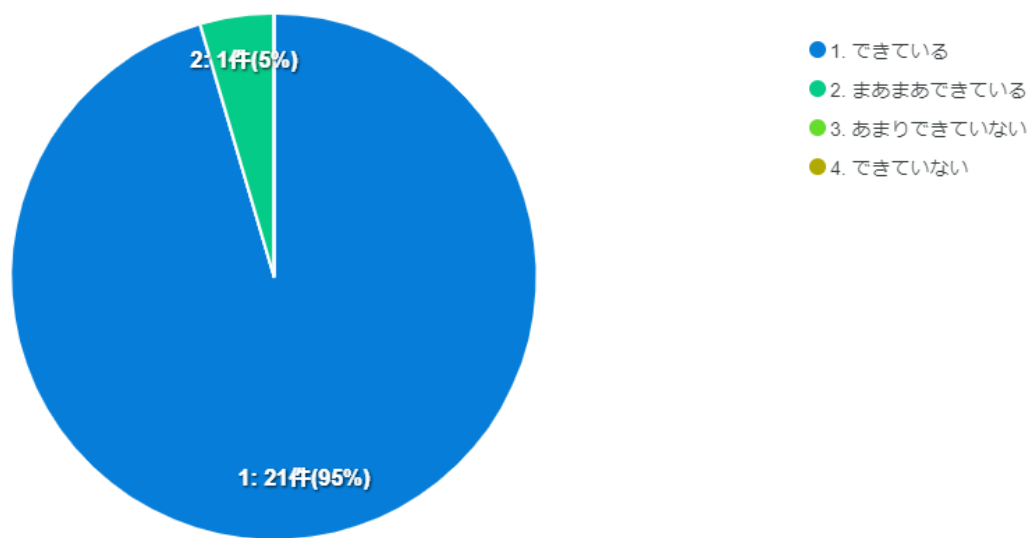
[1 2. 子どもたちが協力して物事を進める機会を十分に保障している。]



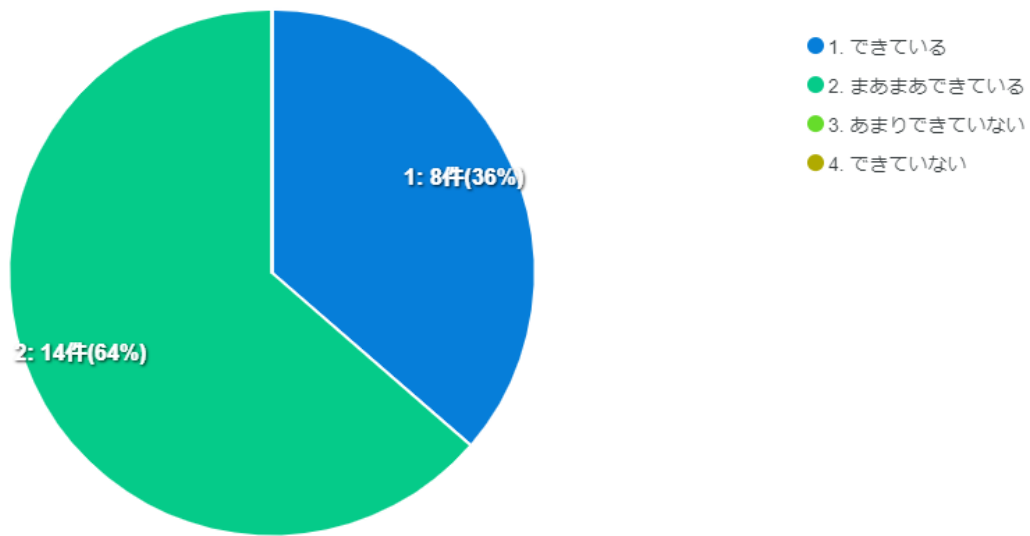
[1 3. 基本的な生活習慣やルールなどが身につくような働きかけをしている。]



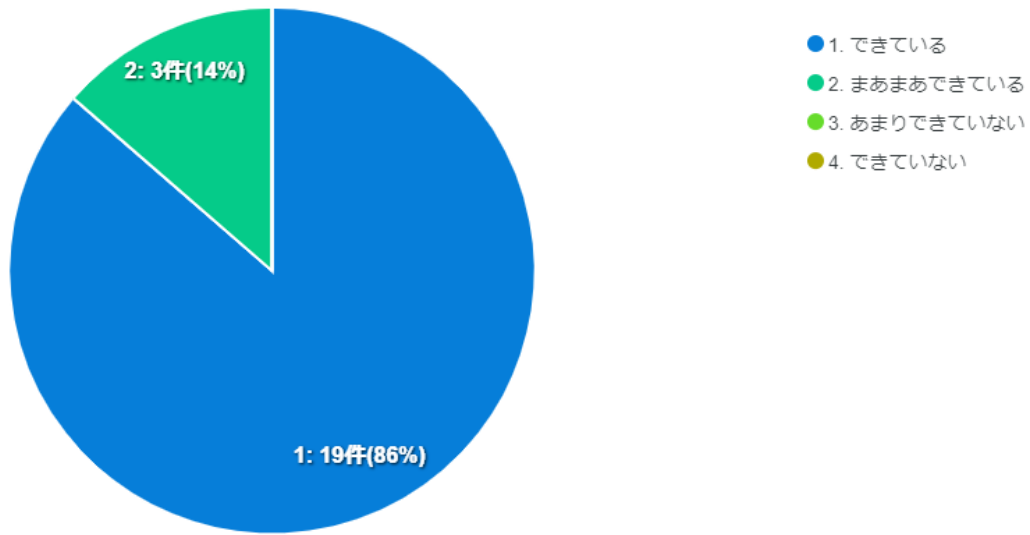
職員の資質・専門性向上[1 4. 個人情報に関する書類の管理を適切に行い、守秘義務を守っている。]



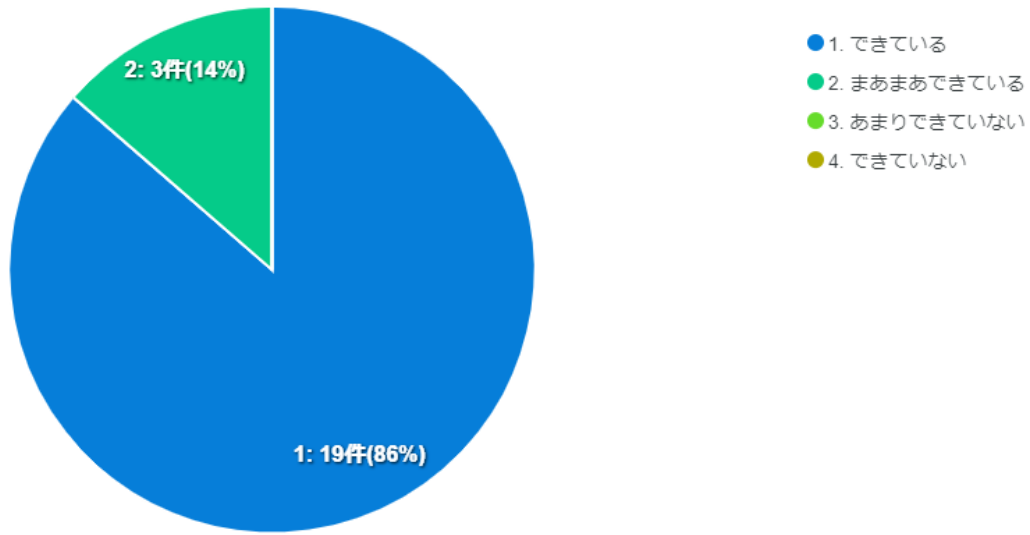
[1 5 . 気になる子や障害を持つ子の特性を理解し、適切な支援ができています。]



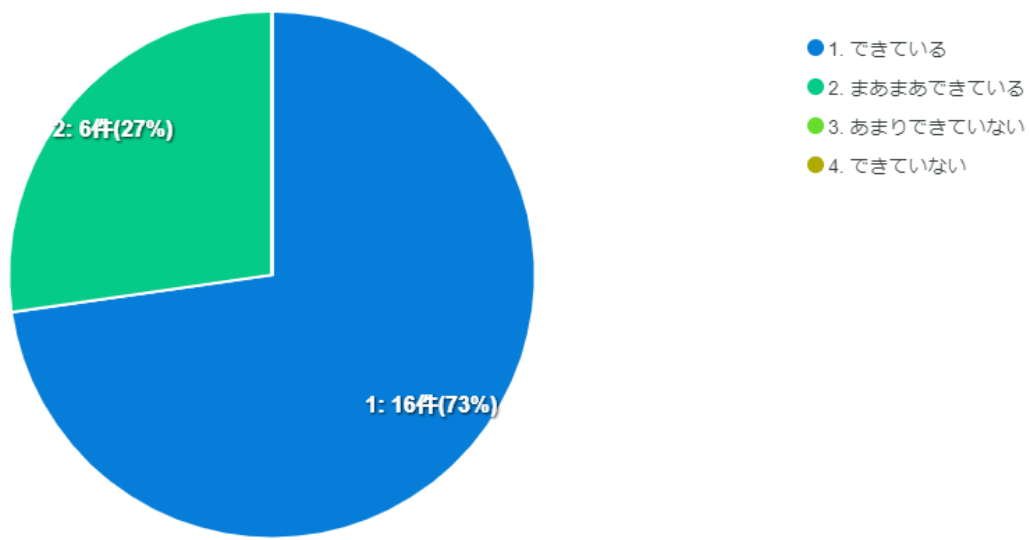
[1 6 . 子どもの前で、子どもや保護者のことを否定する言い方はしていない。]



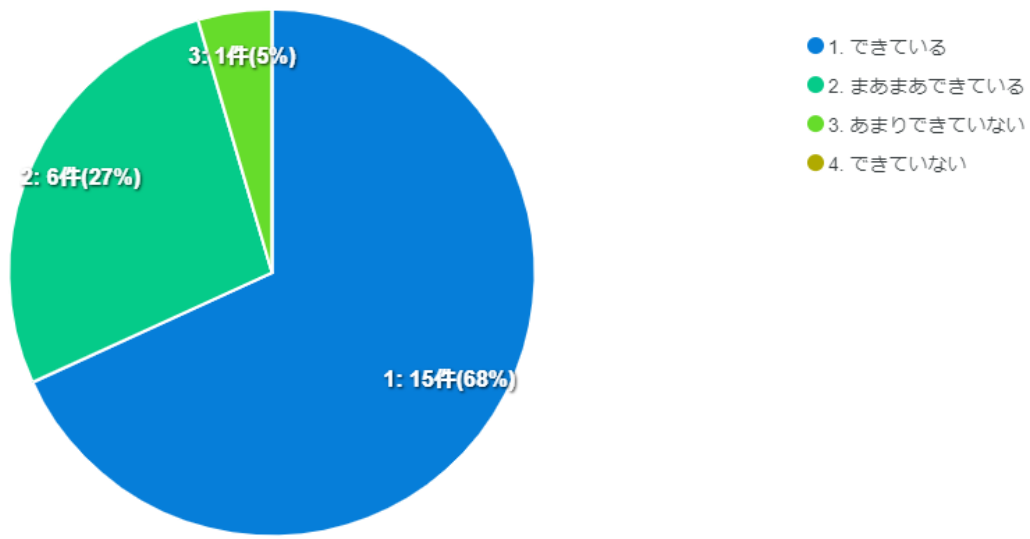
[1 7 . どのような状況・理由においても、子どもに身体的・精神的な苦痛を与えることはない。]



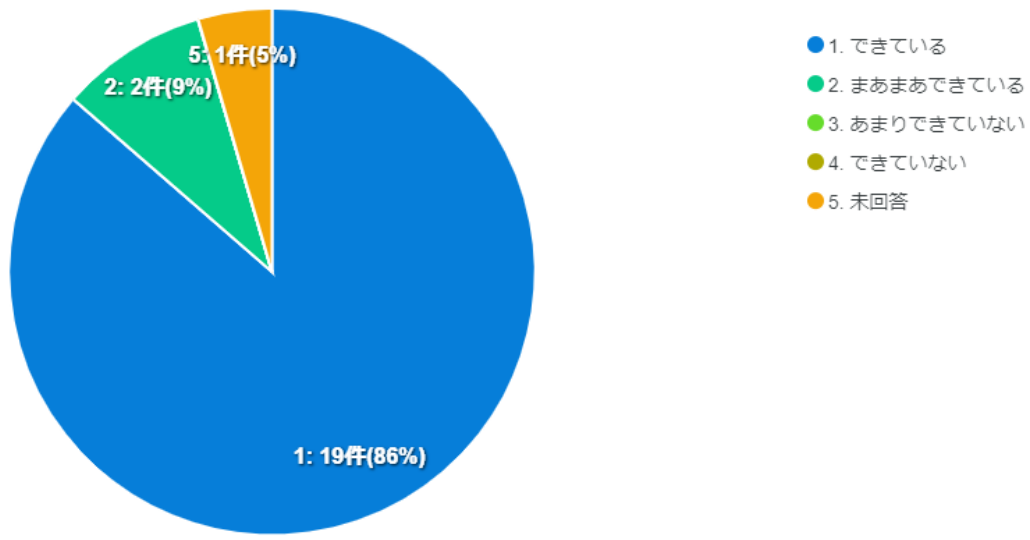
[18. 保育中の体調への気配りや怪我に対して適切な配慮をしている。]



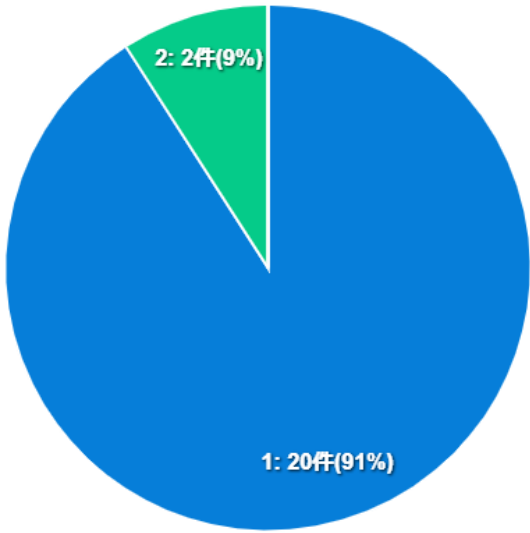
[19. 感染症予防について学び、適切な対応をすることで感染拡大を防ぐよう努めている。]



[20. アレルギーによる子どもの精神的・身体的負担を理解した上で対応している。]

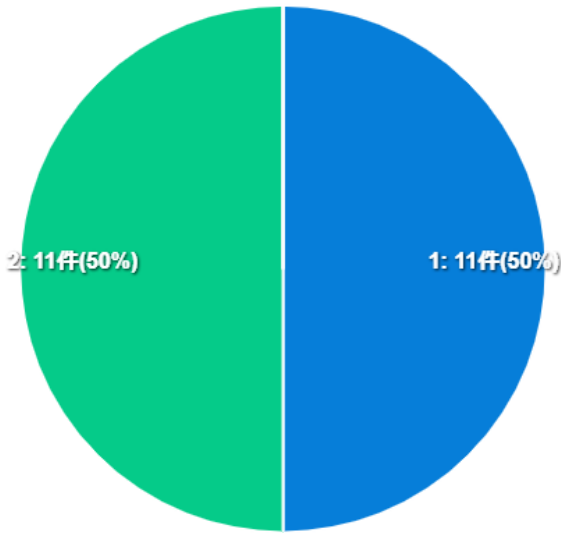


[2 1 . 保育士という職種やこども園の信用をなくす行為、発言をしない。]



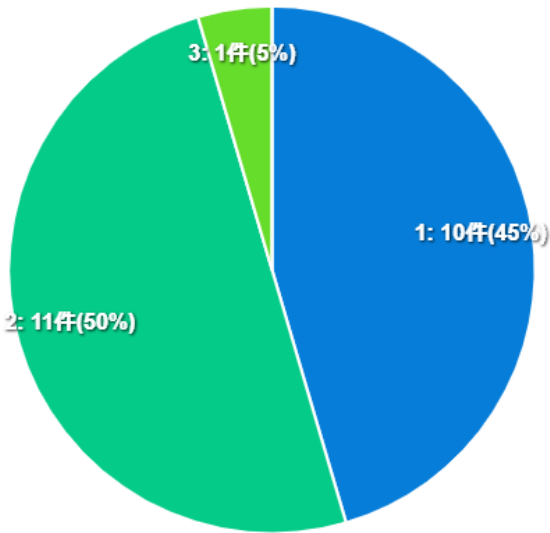
- 1. できている
- 2. まあまあできている
- 3. あまりできていない
- 4. できていない

[2 2 . 自分の言動や行動に責任を持ち、自らを振り返ることができている。]



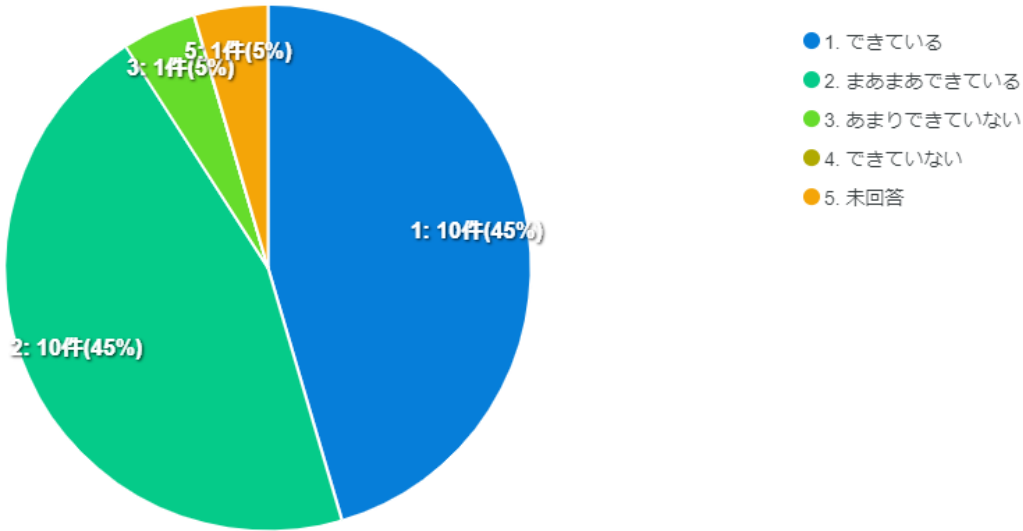
- 1. できている
- 2. まあまあできている
- 3. あまりできていない
- 4. できていない

[2 3 . 国内外の研修に積極的に参加し、保育の質の向上に努めている。]

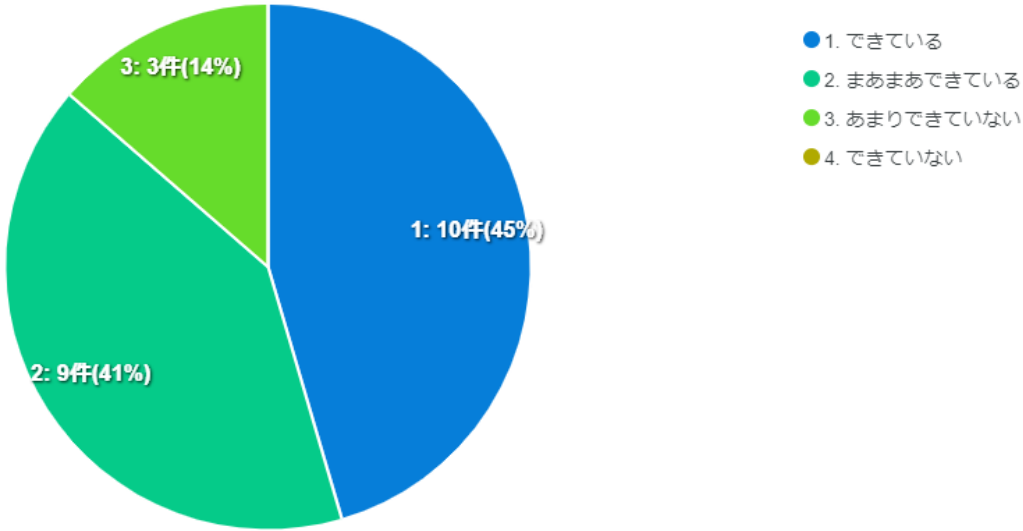


- 1. できている
- 2. まあまあできている
- 3. あまりできていない
- 4. できていない

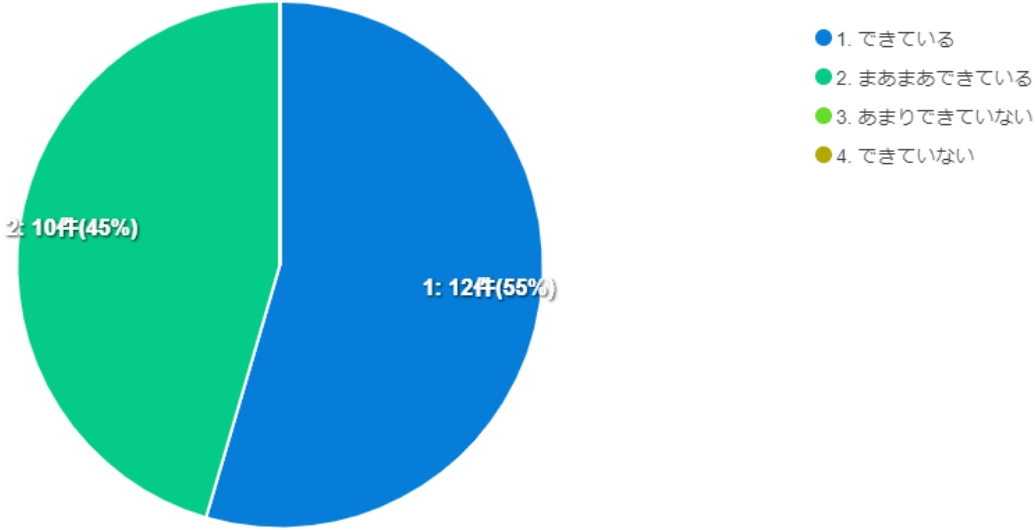
職員間の相互理解・協働[2 4．緊急時の避難経路、避難場所を確保し、職員で共有している。]



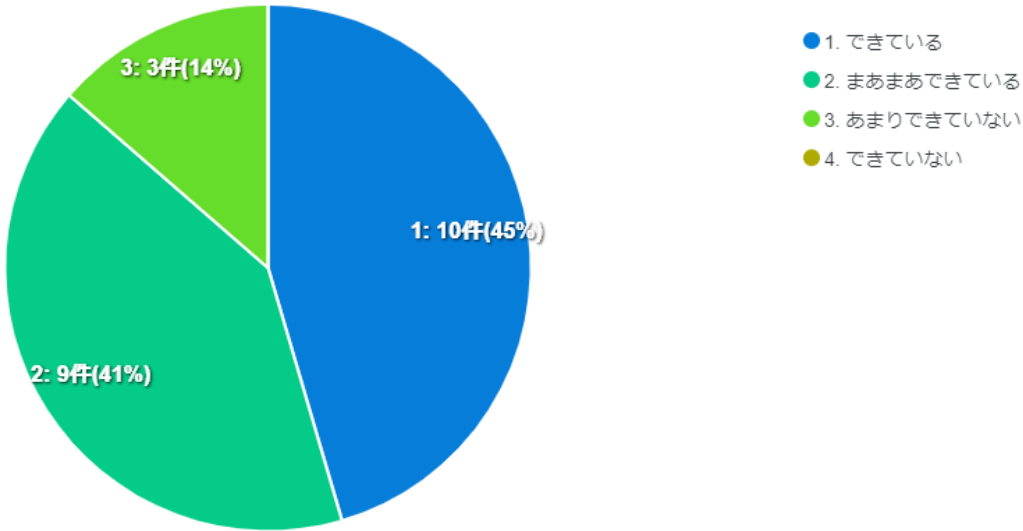
[2 5．保育中の事故防止のために施設内外の安全点検や職員間での安全体制を図っている。]



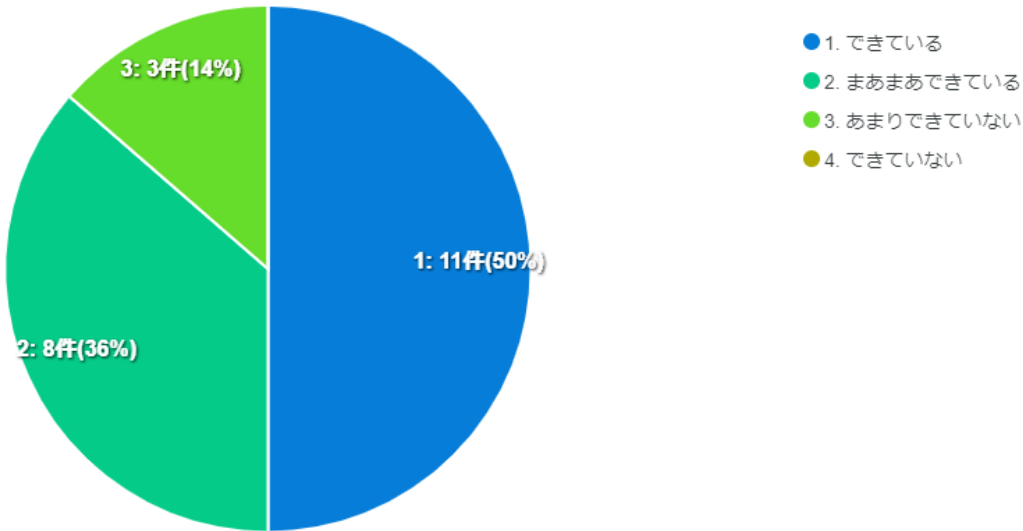
[2 6．子どもが生活するための適切な環境や衛生状態を確保している。]



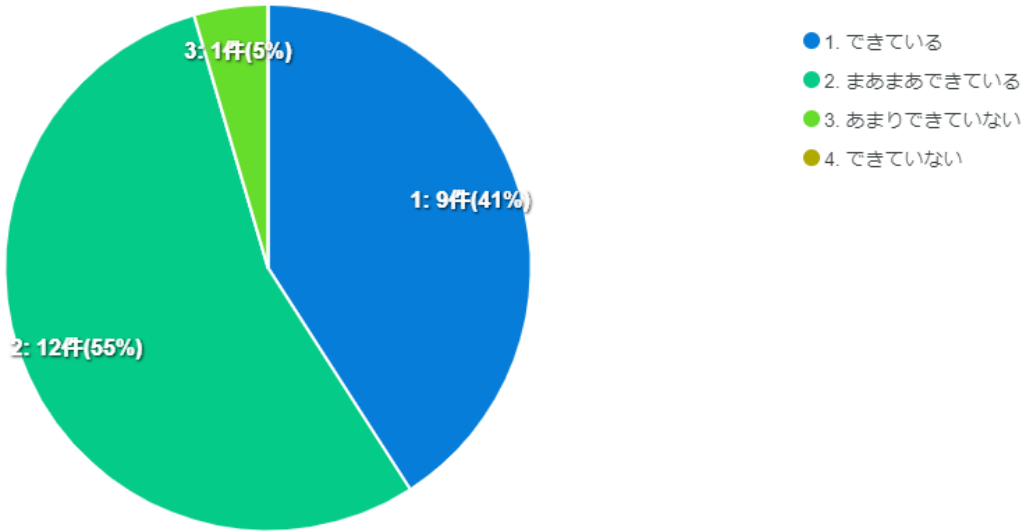
[2 7 . 職員間で相談しやすい環境づくりを心がけ、互いの保育を振り返って課題や問題点を話し合うことができる。]



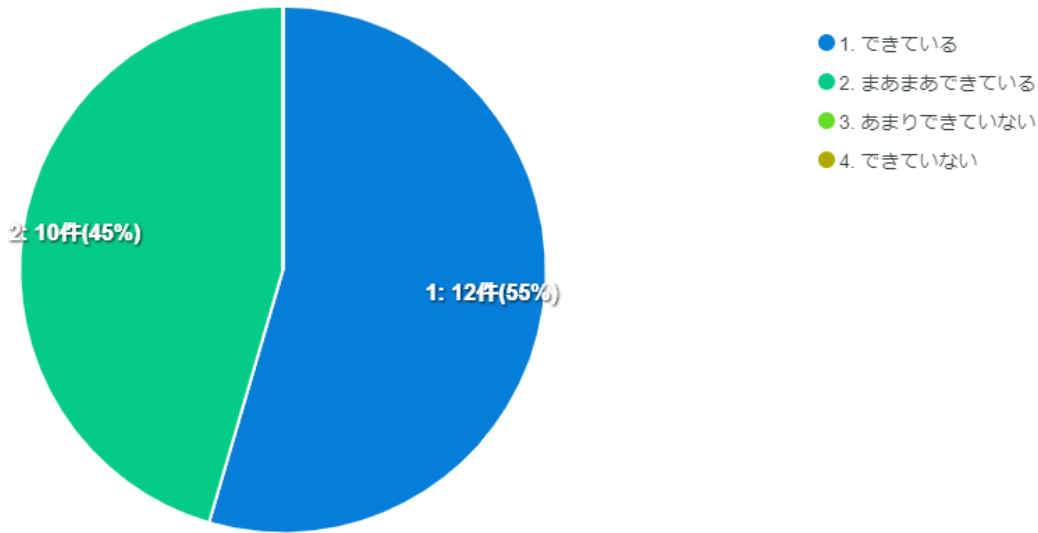
[2 8 . 職員間で協調性や信頼感を深められるように努めている。]



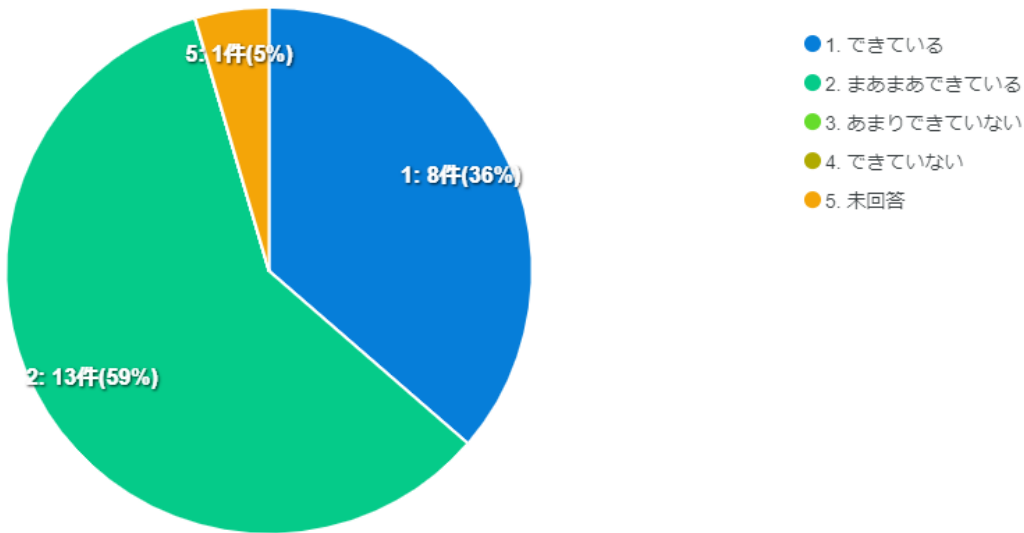
[2 9 . 職員会議などでは、子どもの最善の利益を尊重して発言している。]



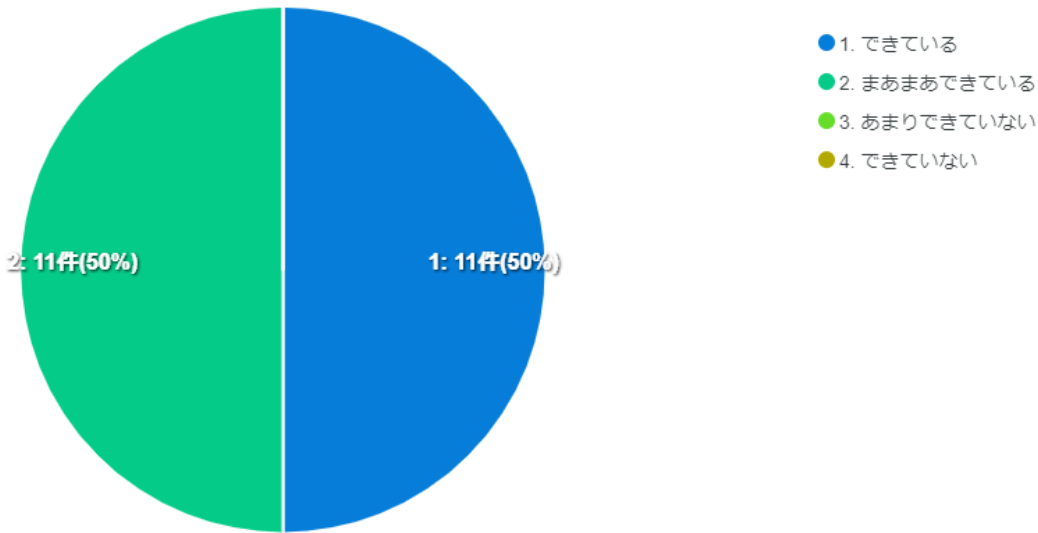
保護者・外部団体・地域との連携[3 0. 保護者の安心と信頼を得ることを常に意識している。]



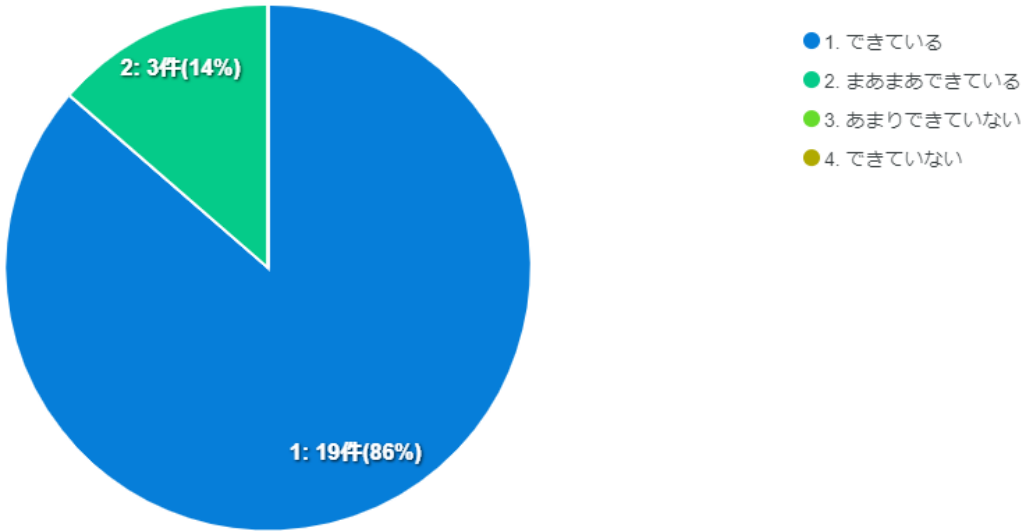
[3 1. 保護者の思いを受け止め、様々な内容の相談・依頼に適切に対応している。]



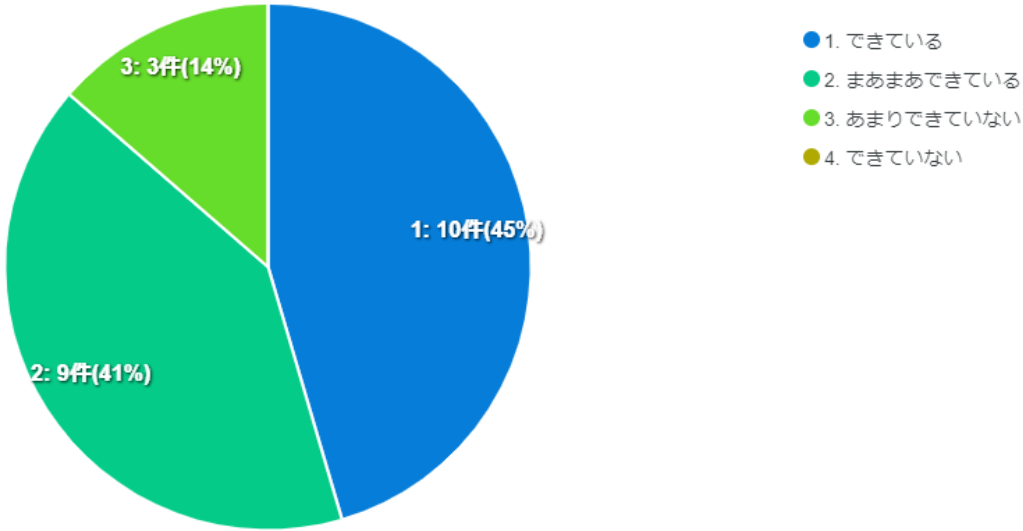
[3 2. 保護者に子どもの成長や課題を伝え、連携をとっている。]



[3 3 . 保護者に対し否定的、批判的な言動はとらないようにしている。]



[3 4 . 保護者からの要望や提案、苦情などは苦情マニュアルに添って迅速に対応している。]



[3 5 . 近隣住民や地域の人々に対して親しみを持てるような機会を保育に取り入れている。]

